

Special Interview
HOSHI ANRI

JX-ENEOSサンフラワーズ
星 杏璃選手



星 杏璃

(ほし・あんり)2000年(平12)5月9日生まれ、茨城県出身の19歳。ポジションはガード。千葉県・昭和学院高では昨年のウインターカップ3位の原動力に。1m70、64kg、背番号59。血液型O。ニックネームは「アン」。

—— 入団から約半年。高校と実業団の違いはどう感じていますか？
 星 レベルの違いがあることは知っていたんですが、いざ体感すると、正直ビックリしているというか。
 —— 特に一つ挙げるなら？
 星 体の当たりですね。高校の時はファウルでしょ、というのも全然ファウルじゃない。それが当たり前。
 —— 開幕を控えた心境は？
 星 初めてのシーズンで、正直どういうものか全然分かりません。先輩たちを見て学んで、今後に生かせるように、自分が何をできるのかを考えてきたらと考えています。藤岡(麻菜美)さんや宮崎(早織)さんの後に続けるようなポイントガードになっていきたいらと思っています。
 —— 自身のセールスポイントは？
 星 ドライブイン(ドリブルで突破してゴールを狙うプレー)が好きなので、自分の強みにしています。
 —— 忙しい日々だと思いますがオフの日はどう過ごしていますか？
 星 柏駅の方には行きます。タピオカのお店があるので(笑)。行ったら絶対に飲んでます。
 —— Wリーグの選手になりたい小中高校生にアドバイスがあれば。
 星 Wリーグの選手になりたい小中高校生にアドバイスがあれば。



星 高校の友だちと会いますね。(住まいが)近いというか、会える距離なので。チームメイトもそうですし、クラスメイトも。
 —— 柏市での寮暮らしはどうですか？
 星 柏市での寮暮らしはどうですか？

星 (自分は)とにかく努力はしていたと思います。練習とは別に(トレーニングを)やったりとか。絶対に自分の力になっていると思うし、結果に出ていると思うから。Wリーグに入れるとは思っていません。努力して今があると思います。
 —— 千葉県のバスケットボールファンに意気込みを聞かせてください。
 星 昭和学院にいた時よりも心も体も、ずっと成長した姿を見られるように精いっぱい頑張ります！自分の好きなドライブインはぜひ注目してもらいたいと思います！

取材後記

学生記者／中村柚紀
 ● 社会学部 経営社会学科 スポーツビジネスコース2年

Wリーグを11連覇している強豪、JX-ENEOSサンフラワーズ。バスケットボール経験者の私としては憧れのチームを取材できることがとても楽しみでした。練習中、星選手は新人らしいはつらつとしたプレーに加え、随所で

持ち味の切れ味鋭いドリブルを見せてくれました。また、インタビューでは10代らしい休日の過ごし方などを聞くことができ、可愛らしい一面もうかがえました。このチームでルーキーとして挑む今季のWリーグでの活躍を期待しています。



特別
インタビュー

バスケットボール女子日本リーグ(Wリーグ)は、10月4日に2019~20年シーズンが開幕する。千葉県・昭和学院高のPG(ポイントガード)として昨年ウインターカップ3位の立役者となったJX-ENEOSの星杏璃選手(19)にとっては、初めて経験する実業団のリーグ戦。Wリーグ11連覇中の強豪に加入し、ルーキーイヤーにかける意気込みを語ってもらった。



江戸川大学 × YellSports 千葉
 EDOGAWA UNIVERSITY

江戸川大学下記ゼミ所属の学生たちが「yell sports 千葉」で企画・取材・文を担当する連載企画。
 社会学部 現代社会学科 レジャー・スポーツマネジメントコース 広岡勲ゼミ
 社会学部 経営社会学科 スポーツビジネスコース 小林至ゼミ
 メディアコミュニケーション学部 マス・コミュニケーション学科 神田洋ゼミ